

○「状況調査結果を確認、共有」

(京都府宮津市 養老地区連絡会議)(平成30年度第3回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化遊休農地の
発生防止・
解消新規参入の
促進その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

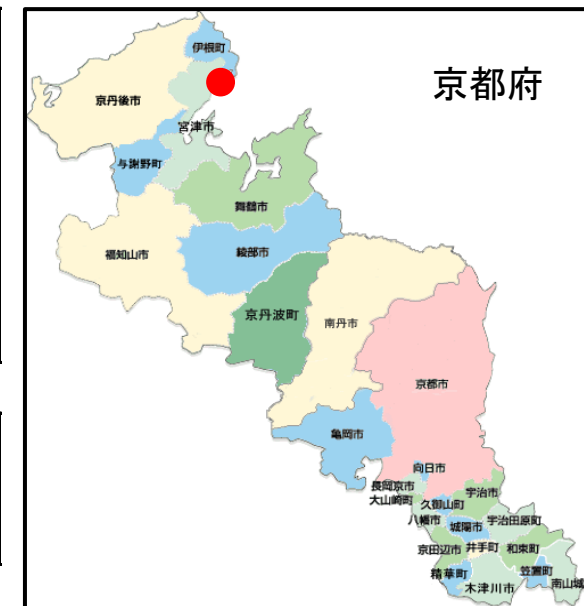
- 日時(時期): 平成30年8月28日(火) 19:30～21:00
- 場 所: 宮津市養老集会所
- 出席者: 小嶋委員、品川推進委員、
協力員7人、事務局9人
※委員2人、委員以外8人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 大島…農業法人せんごくが地域の農地の受け手となっており遊休農地はない(常勤3人、水田4ha、ハウス18棟)
- 里波見…農家50戸、農地の条件が悪い 中波見…農家20戸、営農組合が高齢化
奥波見…農家8戸(50年前は28戸)、後継者なし、農家2人が中心

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 利用状況調査の内容について、農地地図と農地一覧等書類で協力員の情報交換を行う
奥波見地区、長江地区、大島地区、田原地区…異動なし
中波見地区…A分類→耕作1筆、A分類へ2筆
里波見地区…B分類→耕作1筆、B分類へ2筆
岩ヶ鼻地区…異動なし、B分類農地発生の可能性あり



4 活動結果

- 情報・意見交換 1.5 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援